事例作成日	2018年11月11日	登録日時		更新日時	
質問	竹井澹如が荒川河原に拓いた60ヘクタールの桑園は、どこのあたりか。 地図があればコピーが欲しい				
回答	『熊谷人物辞典』では、「荒川河原に広大な桑園を開拓した。」とありますが、図書館の所蔵資料では、年代や場所については特定できず。 地図については、住宅地図を遡ってみたところ、河原に桑畑の地図記号をついている場所が見られました。ここが名残なのかもしれない。 また、「埼玉縣人物史付録の竹井澹如の項」、「熊谷郷土会史誌第1号　竹井澹如の項」では「慶應二年。地方蠶業奨勵のために荒川河原の荒蕪地を拓き桑苗を栽植して其範を示し以て指導奨励の資に供せり。」とある。 ＊60ヘクタールは、幅１００ｍ×長さ６，０００ｍの広さ、６００，０００㎡であり、吉岡側の荒川河原を地図で追ってみたところが、イメージに近いのではないか。河原の幅が当時どのくらいなのかわからないが、桑園の幅２００ｍとれたとして、長さは３，０００ｍ、幅が１００ｍとして、長さ６，０００ｍ、たしかに広大な土地となる。ただし、６０ヘクタールの出所が不明。 『幽嶂閑話』（433Ｐ）の中には、ここの広さが「数十町歩」との記載あり。これだと、６０ｈａには届かない広さとなる。				
参考資料	『埼玉縣人物史』付録Ｐ300「竹井澹如」　岩波書店　大正10年 『熊谷人物辞典』　国書刊行会　昭和57年 『幽嶂閑話』　国書刊行会　昭和56年				